



に い が た  
**県電だより**



『悠久の河岸段丘』

撮影場所・撮影日／津南町マウンテンパーク津南 平成 30 年 5 月

【コメント】

信濃川沿いにある津南町には、四十数万年前の苗場山麓の激しい隆起と、信濃川の浸食によってつくられた、「河岸段丘」という特殊な地形が広がっています。「河岸段丘」は全国に見られますが、九段にも及ぶ雛壇状の段丘崖は、日本一の規模といわれています。

また、この「河岸段丘」では貴重な縄文土器や遺跡が数多く出土しており、展望台からこの地形を一望すれば、ダイナミックな地球の活動と古代人の営みを併せて感じることができます。

撮影者／新潟県電気工事工業組合

十日町支部 株式会社 大割野電工社 高橋 一巳 氏

表紙写真紹介

新潟県電気工事工業組合



# 目 次

1. 平成 30 年度 第 70 回通常総代会開催報告	1
2. 新潟県電気工事工業組合政治連盟 第 38 回通常評議員会	3
3. 創立 70 周年記念事業	4
4. 「県青年部」平成 30 年度 理事総会を開催	7
5. 平成 30 年度 叙勲 旭日単光章	8
6. 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催	8
7. 平成 30 年度 新規雇い入れ時安全衛生教育を開催	9
8. 平成 30 年度「危険予知訓練」を開催	10
9. 東北電力引込線工事作業訓練を開催	11
10. 第 17 回支部対抗親善ゴルフコンペ開催	12
11. 各支部だより	13
12. 各青年部だより	16
13. 平成 30 年度電気使用安全月間	21
14. 組合員の異動・変更	22
15. 危険物取扱者試験（9 月分）・消防設備士試験（10 月分）	22

## 【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1 月 1 日、4 月 1 日、7 月 1 日、10 月 1 日（年 4 回発行）
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の 1 ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒 951-8068 新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025 - 229 - 4101

## 第 70 回 通常 総 代 会

「組合は組合員のために」をモットーに事業を推進

—各委員会事業や基本業務を着実に実施し成果をあげる—

当工組の平成 30 年度第 70 回通常総代会は、去る 6 月 5 日（火）ANA クラウンプラザホテル新潟において、総代 100 名中 89 名（うち委任状 7 名）が出席して開催され、平成 29 年度事業報告並びに収支決算、平成 30 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）等について審議可決した。



総 代 会



議 長 団

総代会は、服部事務局長の司会で定刻 12 時 45 分に開催され、出席総代数の報告が行われたのち、平成 29 年度に物故された 11 名の組合員に哀悼の意を表して黙祷を捧げた。

次に、小林理事長より開会の挨拶が行われたのち、議長団の選出に移り、議長に上越支部・大和電建(株)・本山秀樹氏、副議長に村上支部・(株)コウデン・工藤健生氏、同じく副議長に佐渡支部・(株)金井電設・石井和弘氏を選出して直ちに議事に入った。

【第 1 号議案】平成 29 年度事業報告並びに収支決算承認の件

（事業報告）

事業活動の概要、並びに総務委員会関係、経営企画推進委員会関係、技術委員会関係、引込線

事業委員会関係、創立 70 周年記念事業実行委員会関係の各事業委員会関係、及び青年部関係の主な事業の実施状況等について報告が行われた。

（収支決算）

平成 29 年度の収支決算は、総収益 3 億 2,516 万円、総費用 3 億 2,149 万円で、当期純利益 295 万円の実績となり、当期末処分利益 4,443 万円のうち利益準備金、特別積立金を各々 30 万円、並びに 70 周年記念事業積立金を 200 万円、技能競技大会積立金を 100 万円とする等、次期繰越剰余金を 3,962 万円とする剰余金処分案を満場一致で承認した。

【第 2 号議案】平成 30 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

## (事業計画)

組合員の真のニーズに応えるための事業計画として、各事業委員会の重点施策等について説明が行われた。

## (収支予算)

効率的な事業運営に努め、平成 29 年度予算に比べて 233 万円増額の 3 億 4,923 万円の予算編成の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

## 〔第 3 号議案〕 役員報酬限度額決定の件

理事 950 万円、監事 50 万円を満場一致で承認した。

## 〔第 4 号議案〕 借入金残高最高限度額決定の件

5,000 万円を満場一致で承認した。

以上で本日の議案は全て終了した。

引き続き、平成 30 年度の表彰式が行われた。組合表彰として、

▼電気関係業務永年従事者(満 70 才以上の電気功労者) 表彰 = 28 名

▼役員永年勤続者表彰 = 1 名

▼優良従業員永年勤続者表彰

- ・満 10 年表彰 = 8 名
- ・満 20 年表彰 = 15 名
- ・満 30 年以上表彰 = 21 名

73 名の受彰者を代表して、遠田敏雄氏(十日町支部)が謝辞を述べて組合表彰が終了した。

続いて、支部活動で優秀な成績を挙げた各支部に対して優秀支部表彰が行われた。

▼優秀支部表彰

- ・最優秀賞：新潟支部
- ・優 秀 賞：上越支部
- ・努 力 賞：新津支部、魚沼支部



受彰者代表謝辞

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／監視制御システム／  
太陽光発電用パワーコンディショナ／高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

**DAIHEN**

**株式会社 ダイヘン**

本 社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212

東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

**新潟県電気工事工業組合政治連盟**

**第 38 回通常評議員会**

続いて、新潟県電気工事工業組合政治連盟第 38 回通常評議員会が、評議員 100 名中 90 名（うち委任状 7 名）が出席して午後 2 時 30 分より開催された。

はじめに小林会長より開会挨拶が行われたのち、本間好夫幹事長より当工組組合員関係者市長村議会議員で組織されている議員協議会員 4 名のうち 4 名の方々が当評議員会にご出席されている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

続いて、当連盟顧問の塚田一郎参議院議員（代理）、同相談役の星野伊佐夫県議会議員並びに高倉栄県議会議員にご出席いただいている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

また、先の当連盟幹事会において佐藤信秋参議院議員、塚田一郎参議院議員に顧問を、星野伊佐夫県議会議員、尾身孝昭県議会議員、高倉栄県議会議員に相談役を引き続きお願いすることになり、ご出席いただいた塚田参議院議員（代

理）、星野県議会議員並びに高倉県議会議員に、顧問、相談役の委嘱状をお渡しした。

続いて、議長に上越支部・大和電建(株)・本山秀樹氏を選出して議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成 29 年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書及び繰越金承認の件

〔第 2 号議案〕平成 30 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

以上 2 議案は原案どおり可決承認し、本日の議案は全て終了した。



顧問・相談役に委嘱状を手交

**地震時の通電火災対策に、パナソニックの「感震ブレーカー」。**

**Panasonic**  
Homes & Living

グラツきたら自動OFF。しかも燃えにくい材質で、安全性の高い分電盤です。

- 震度5強以上で主幹ブレーカを強制遮断
  - ドアカバーが水平着脱でき施工性が向上※
- ※スマートコスモのみ

**感震ブレーカー付 住宅分電盤**



毎日が、  
備える日。

A Better Life, A Better World

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 新潟電材営業所  
〒950-2031 新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL 025-260-7711

## 創立 70 周年記念事業

～ 社会のニーズに応えつつける 和と力 ～

幾多の困難を乗り越え、努力と先見的取り組みにより

今日の発展の礎を築かれた諸先輩方に感謝の意を表し盛大に開催

当工組は平成 30 年度に創立 70 周年を迎え、創立 70 周年記念事業が通常総代会等終了後に同じく ANA クラウンプラザホテル新潟において、ご来賓、組合員等 320 余名が出席し盛大に開催された。

記念事業は 3 部構成で行われ、午後 3 時 15 分から第 1 部記念講演会が開催された。司会は記念事業全体を通し山本進創立 70 周年記念事業実行委員が務め、はじめに、小林理事長より「本日の講演会での興味深いお話がご列席の皆様の方に響き、明日から新たな気持ちでそれぞれの夢と目標に向かって更に前進されることをご期待申し上げます。」と開演挨拶があり、講師に越後一の宮 居多神社宮司の花ヶ前盛明氏をお迎えし、「謙信の義」と題して講演が行われた。講演では、居多神社の歴史と上杉家とのゆかり、一部時代考証に携わられた NHK 大河ドラマ「天地人」の撮影エピソード、謙信の強さと戦い方、謙信の人物像と「義の心」を貫い

た生涯、謙信の政治・軍事・経済政策と天下構想、上杉景勝と直江兼続の主従関係等、講師の長年の謙信研究に基づく豊富な学識と話題が披露され参加者を大いに魅了した。



花ヶ前講師

続いて、会場を移して午後 4 時 45 分から第 2 部記念式典が執り行われた。記念式典には新潟県副知事 高井盛雄様をはじめご来賓 36 名のご臨席を賜り、組合の 70 年の歩みと活動をまとめたオープニング映像の上映、吉田徳治副理事長兼創立 70 周年記念事業実行委員長の開会の辞、小林理事長の式辞【別掲】ののち、ご来賓を代表して、新潟県副知事 高井盛雄様、国土交通省北陸地方整備局局長 小俣篤様、全日本電気工業組合連合会会長 米沢寛様（代理：同連合会会長代理 常任理事・事務局長 五十畑正美様）並びに東北電力株式会社上席執行役員新潟支店長 武田眞二様より祝辞をいただいた。

続いて、祝電披露ののち表彰式に移り、はじめに組合功労者表彰が執り行われ、当工組副理



記念講演会

事長として組合並びに電気工事業界の発展と地位向上に尽力された歴代副理事長の遠藤厚一氏（長岡支部・遠藤電機㈱）、本間晃氏（三条支部・本間電機工業㈱）、品田紘三氏（柏崎支部・㈱品田電業社）、小島重光氏（魚沼支部・小島電設㈱）の4名に、小林理事長より感謝状と記念品が贈呈された。続いて、全日本電気工事業工業組合連合会会長表彰（役員部＝1名、職員部＝1名）、東北七県電気工事組合連合会理事長表彰（指導功労者 役員部＝1名、優良従業員および組合優良職員＝8名）が執り行われたのち、受彰者を代表して、小島重光元副理事長より謝辞が述べられ表彰式が終了した。最後に横田良英副理事長の閉会の辞で記念式典は幕を閉じた。



記念式典



組合功労者表彰

引き続き同会場にて第3部記念祝賀会が執り行われ、齊藤隆副理事長の開宴挨拶ののち、新



祝舞

潟古町芸妓による祝舞が披露され、あでやかな舞が祝賀会に華を添えた。続いて、新潟県議会議長 金谷国彦様の乾杯で祝宴が始まり、和やかな雰囲気の中で出席者は歓談の時を過ごした。最後に、新潟県中小企業団体中央会会長 堀一様の中締めで記念祝賀会は終宴し、一連の創立70周年記念事業は滞りなく盛会のうちに終了した。

### 【別掲】

#### 創立70周年記念式典 小林理事長式辞



新潟県電気工事工業組合創立70周年にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、本日ここに新潟県副知事 高井盛雄様、国土交通省北陸地方整備局局長 小俣篤様、東北電力株式会社上席執行役員新潟支店長 武田眞二様、全日本電気工事業工業組合連合会常任理事・事務局長 五十畑正美様はじめ、関係諸官庁、諸団体の皆様並びに大勢の組合員の皆様のご列席を頂き、盛大に創立70周年の記念式典を催すことが出来ますことを心から感謝申し上げます。

さて、当工組は、戦後の本格的復興が始まる昭和 23 年 4 月に電気工事業界の健全な発展と中小企業の共存・発展を目的に、新潟県電気工事工業協同組合として 108 社参加の元に創立されました。以来、昭和 39 年 5 月に新潟県電気工事工業組合として組織変更を行い、現在、13 支部、組合員数 824 社を擁する組織に成長し、ここに創立 70 周年を迎えることができました。

この 70 年間の変遷の中で、幾多の困難を乗り越え、努力と先見的取り組みにより今日の発展の礎を築かれた諸先輩方に感謝の意を表しますとともに、今日あるのも日頃皆様方より、当工組にご理解とご指導・ご協力を頂いた賜物と、深く感謝申し上げる次第であります。

しかしながら、昨今の急激な経済、社会構造の変化、並びに電力自由化による競争の激化、送配電部門の法的分離など、電力事業の大きな変革の中で、我々電気工事業界は依然として大変厳しい試練に直面しております。

過去には 1,000 社以上あった工組組合員も 824 社となり、高齢化と後継者不足から脱退されていく組合員も数多くおられます。

後継者並びに若手リーダーの育成、担い手確保は当組合がこれから取り組むべき最重要課題であり、今後とも高度な技術・技能集団として誇りの持てる魅力ある電気工事業界を目指し、地域社会の活性化に努めてまいり所存であります。

また、電気は県民のライフラインの基幹であり、災害時における早急な電気設備の復旧は、我々の大きな使命であります。

過去 70 年を振り返ってみましても、昭和 38 年の三八豪雪やその翌年の新潟地震をはじめ、近年の 7.13 水害、中越大震災、中越沖地震等、その時々に応じ、新潟県、東北電力株式会社、

関係諸団体、また被災支部、組合員の皆様と連携をとりながら、災害復旧作業に努めてまいりました。今後とも、県民の安心・安全な暮らしに貢献できるよう邁進する所存であります。

先程の記念講演会では、越後一の宮 居多神社宮司の花ヶ前盛明様より、義を重んじる謙信の生き方を学びました。

私共も時代の変化を恐れることなく、それを新たなチャンスと捉え、電気工事業界、組合、組合員皆様が何に挑戦し、それぞれの夢を実現させていくか、組合という場で知恵を出し合い、共に団結し前進して行こうではありませんか。今年 11 月には、全日本電気工事業工業組合連合会 第 3 回電気工事技能競技全国大会が行われますが、東北ブロックからの出場は、9 月に東北七県による技能競技大会が開催され、上位チームが全国に出場する予定となっております。我々新潟県の出場選手は、三条支部の本間電機工業(株)に応募いただき、大会に向け準備が進められております。

3 回目を迎える今年、「目指せ頂点<sup>てっぺん</sup> 燃やせ熱き魂 競え極限の技」をテーマとし、一般・高校生・女性の 3 つの部に別れ、それぞれ 30 名、9 名、5 名が両国国技館でその技を競い合います。業界と密接な関係機関である経済産業省、国土交通省、文部科学省他の後援をいただき、電気工事業界の地位の向上を図ってまいります。

最後になりますが、本日もご列席の皆様方からの、なお一層のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご繁栄とご健康を心からご祈念申し上げ、創立 70 周年にあたっての式辞といたします。

県 青 年 部

## 平成 30 年度理事総会

— 電気工事業界の発展と会員相互の交流促進を！ —

新潟県電気工事工業組合青年部の平成 30 年度理事総会が、6 月 5 日 A N A クラウンプラザホテル新潟において理事 22 名、監事 2 名、顧問 1 名、オブザーバー 9 名、事務局 1 名の計 35 名出席のもと開催された。



齊藤卓也青年部会長

はじめに齊藤卓也会長より「本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。県青年部役員の方には、県青年部事業において得る、県青年部内に関わらず全日

東北七県青年部からの様々な情報を各支部青年部へ伝えるという大変重要で責任ある職務がありますので、各支部青年部まで忘れずしっかり伝えていただきたい。今年度も支部間交流親善スポーツ大会の開催、東北七県青年部会員大会や全国青年部会員大会への参加、青年部経営セミナーの開催等、多彩な事業を計画しておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。」と開会挨拶が行われた。

次に議長の選出に移り、議長に佐藤一樹理事(新発田支部)を選出し議案の審議に入った。

〔第 1 号議案〕平成 29 年度事業報告並びに収支決算承認について

平成 29 年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、監査報告どおり承認された。



理事総会

〔第 2 号議案〕平成 30 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

平成 30 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について説明が行われ、原案どおり可決承認された。以上、議案は全て承認され、平成 30 年度理事総会は閉会した。



勉強会

理事総会終了後、恒例の支部間交流親善スポーツ大会の予選抽選会や品田史夫県青年部顧問を講師に組合や青年部についての勉強会を行った。

その後同日同所開催の親会創立 70 周年記念講演会、記念式典／祝賀会に県青年部も出席し、これまでの組合の歴史を振り返ると共に今後の組合発展への思いを新たにしました。



集合写真

## 平成 30 年度 叙勲 旭日単光章

去る 5 月 10 日（木）、平成 30 年春の勲章伝達式が東京都港区ザ・プリンスパークタワー東京で行われ各分野で功績のあった受章者に伝達され、引き続き皇居「豊明殿」において天皇陛下に拝謁を賜った。

当工組関係では、新発田支部長、本部理事を歴任された有限会社本田電気代表取締役会長本田精作氏が、中小企業振興に功労があったとして旭日単光章を受章された。

なお、本田精作氏は 6 月 22 日に病氣療養中ご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

▼平成 30 年度  
叙勲 旭日単光章

有限会社 本田電気  
代表取締役会長

本田 精作 氏

（新発田支部）



## 平成30年度 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催

経営企画推進委員会（山本進委員長）主催事業として、平成 30 年度「電気工事士現場力レベルアップセミナー」が、4 月 17 日に長岡会場：長岡新産管理センター、4 月 18 日に新潟会場：新潟テルサにおいて開催されました。本セミナーは、電気工事士の方を対象にしたセミナーで、旧名称（電気工事士キャリアアップセミナー）からの開催を含め、今回が 8 回目の開催となりました。

組合員各社より長岡会場 36 名、新潟会場 19 名の計 55 名が受講しました。

講師には、埼玉県川越市の「SEEDO」代表

関根康明様をお迎えし、両会場とも午前中は「現場力を養う」、「現場の知識」、午後からは「キャリアアップの方法」、「工事士は現場の営業マン」、「安全管理のすすめ方」、「工事写真に学ぶ」、「これからどうなる！電気工



関根講師

事業」をテーマに、関根講師の豊富な知識とご経験を基に幅広く体系的にご講義をいただきました。

受講後に回答頂いたアンケートでは、受講生から、「経験と実績のある人の話はとても参考になりました。」、「具体例が多く、今後の仕事に活かせる話が多かった。」、「施工管理者、作業員など複数の観点からの講義で良かった。」等、多くの受講生からご高評の感想を頂きました。

経営企画推進委員会では今後も人材育成に関するセミナーを多数開催していく予定ですので、ご参加いただけますようお願い申し上げます。





## 平成 30 年度 新規雇い入れ時安全衛生教育



平成 30 年 4 月 13 日（金）、電気工事会館において受講生 41 名で『平成 30 年度 新規雇い入れ時安全衛生教育』が開催された。



当教育は、労働安全衛生法第 59 条・労働安全衛生規則第 35 条で事業主は新たに社員を雇い入れた時に、その社員が従事する業務から発生する労働災害や疾病を防止する為に安全または衛生を確保する為の教育を新人社員に行わなければならない教育です。そこで、各事業者が新たに雇い入れた社員に対して行わなければならない安全または衛生を確保するための教育を各事業者に代わって当工組が行うものです。



齊藤技術委員長 挨拶

齊藤技術委員長の開会挨拶に続いて、新入社安全衛生教育として午前の部は当工組青年部顧問 品田史夫講師より「電気工事業としてのみなさんの役割」について、「社会人として、身に付



品田講師



齊藤講師

けるべきこと」・「施工管理の業務内容」等の内容について講義が行われ、午後の部は当工組青年部会長 齊藤卓也講師より「安全と衛生のルール」について、「作業に対する心得」・「メンタルヘルス」等の内容についての講義が行われた。

受講感想文【受講を終えての感想】では、「自分自身の限界を作ってはいけないところに深い感銘を覚えた」、「他業種に従事する上でも、大事なものが安全であることに改めて気づかされました」等の感想がみられた。

また、【電気工事の仕事を選んだ理由】では、「電気分野は、これからの時代変化の中に必要不可欠な分野であると感じたから」、「父親が電気工事士であることから憧れを懐いた」等の理由がみられた。

最後に【今後の抱負】では、「自然エネルギーで安定した電気供給が出来ないかを勉強し、自然エネルギーで賄える社会を目指したい」、「本日学んだことを基本として、安全第一に日々の業務に取り組みたい」等の心強い抱負がありました。

齊藤技術委員長より、修了証の交付が行われそののちに閉会の挨拶が行われた。

本講習会で学んだ事を今後の仕事等に活かしていただければ幸いです。

## 平成 30 年度 「危険予知訓練」 を開催

5 月 11 日（金）上越市民プラザ

5 月 17 日（木）長岡新産管理センター

5 月 21 日（月）新潟県建設会館



齊藤技術委員長による開会挨拶：新潟会場

平成 30 年度「危険予知訓練」を昨年度に引き続き上越・長岡・新潟会場の 3 会場で開催した。

危険（キケン）の K、予知（ヨチ）の Y、トレーニング（訓

練）の T をとって、KYT と呼ぶ。また、KYT とは危険に関する情報をお互いに寄せ集め、話し合っ て共有化し合ひ、みんなで集中して話し合ひ、それを解決していく中で危険に対する感受性や問題解決能力を高め、それを解決していく中で行動目標を定め、それを潜在意識に強く訴える手法です。

まず、開会挨拶を上越会場は梨本技術副委員長、長岡会場は猪俣技術委員、新



村田部会長による講義：長岡会場

潟会場は齊藤技術委員長より頂き、村田部会長の進行にて『危険予知訓練』が開始された。



インストラクター挨拶：上越会場

〈カリキュラム〉

① 「危険予知活動の目指すもの」

② 指差し呼称・指差し唱和・T & C（実技）

③ 「ゼロ災運動と危険予知訓練」（講義）

④ 健康 KY（実技）

⑤ KYT 基礎 4R 法の進め方（実技）

⑥ 「最新－KYT 法の進め方」（VTR）

⑦ KYT 基礎 4R 法（2R 迄）（実技）

⑧ KYT 基礎 4R 法（4R 迄）（実技）

⑨ TBM－KY（実技）



指差し唱和：上越会場



KYT 基礎 4R 法：長岡会場

閉会では、グループのまとめ役であったチーム幹事に今日の感想を述べてもらいその後、記念品が贈られた。

上越会場 16 名、長岡会場 34 名、新潟会場 33 名の総勢 83 名が受講され、最初はぎこちなかった「指差し呼称」「指差し唱和」も訓練の終わりには、しっかりとした力強いものになっていました。この『危険予知訓練』で身に着けたことを活用頂き、今後も作業を安全にお願いいたします。

「ゼロ災でいこう ヨシ！」

「一人ひとりカケガイノナイひと ヨシ！」

## 東北電力引込線工事作業訓練を開催

引込線事業委員会主催の東北電力引込線工事作業訓練を平成30年6月13日（水）～14日（木）、6月26日（火）～28日（木）に開催、延べ112名の方よりご参加いただきました。

本訓練は、まったく電柱の昇り降りを経験したことがない方のために、昇降柱のみを重点的に行い一定のレベルに達する事を目的にした「昇降柱訓練」、また、引込線作業を行ったことが無い方のために、柱上訓練を中心にDV線の張上げをおこなう技能の習得を目指すことを目的にした「基礎訓練」の2つに分けて実施しております。

まず、6月13日（水）～14日（木）にかけて、新潟支部訓練施設（三浦電機㈱東港工場構内）において「昇降柱訓練」を開催、54名の方に参加いただきました。

受講生は、慣れない作業に最初は戸惑いをみせる場面もありましたが、1日かけての電柱の昇り降りを繰り返すことで、訓練の最後にはしっかりと昇降柱の基本動作が身につけていました。

翌々週の6月26日（火）～28（木）にかけ



「梯子の取り扱い」実演指導



昇柱する受講生



座学風景



実技訓練風景

て「基礎訓練」を開催、48名の方に参加いただきました。

初日の午前、電気工事会館において座学を実施、今年度新たに改定を行いました「標準作業マニュアル」をテキストとして、道具及び作業前の点検、家屋側及び電柱側の引込線工事の作業方法等を学んで頂きました。また午後には、スマートメーターの取付け実技訓練を実施して頂きました。

2日目、3日目は、新潟支部訓練施設（三浦電機㈱東港工場構内）において、実技訓練を実施いたしました。

両日、あいにくの雨風の悪条件での訓練となりましたが、受講生の皆様は熱心に訓練に取り組み、技能の習得に努めていました。

受講生の皆さま大変お疲れ様でした。訓練で習得した技術を日々の作業に生かして頂き、会社の大きな力となるよう頑張ってください。皆さま方のご活躍を期待しております。

また、受講生をご指導いただきましたインストラクター専門部会の皆様、大変ありがとうございました。



## 第 17 回 支部対抗親善ゴルフコンペ開催



6月15日（金）第17回支部対抗親善ゴルフコンペが「小千谷カントリークラブ」で開催されました。

また、前回到引き続き東北電力(株)新潟支店様より4名の参加をいただき、新潟・新発田・新津・燕・長岡・小千谷（開催支部）・柏崎・上越・魚沼の9支部より46名、総勢50名の参加者でスタートより熱戦が繰り広げられました。

### 《競技結果 団体戦》

- ・団体戦優勝 柏崎支部  
スコア (GROSS 270・HDCP 43.8・NET 226.2)
- ・団体戦準優勝 東北電力(株)新潟支店  
スコア (GROSS 315・HDCP 86.4・NET 228.6)
- ・団体戦三位 小千谷支部  
スコア (GROSS 299・HDCP 68.8・NET 230.2)



団体戦優勝：柏崎支部

### 《競技結果 個人戦》

- ・個人優勝  
上越支部 (株)上越コープサービス 中川義昭  
スコア (GROSS 75・HDCP 3.2・NET 71.8) ベスグロ賞
- ・個人準優勝  
柏崎支部 (有)春日電気 春日勇一  
スコア (GROSS 83・HDCP 11.2・NET 71.8)
- ・個人三位  
柏崎支部 (有)電清社 清水正樹  
スコア (GROSS 91・HDCP 19.2・NET 71.8)

それぞれ、ゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで盛り上がっている様子でした。プレー終了後には、パーティールームにて表彰式が行われ、かくも盛大に終了することができました。次回の開催は十日町支部です。



個人戦優勝：中川様



団体戦準優勝：東北電力(株)新潟支店



個人戦準優勝：春日様

## 小千谷支部

## 女川原子力発電所研修視察旅行

去る、5月23日（水）、24日（木）宮城県の女川原子力発電所へ東北電力㈱長岡営業所お客さまサービス課の方一名と共に研修旅行に行ってきました。小千谷支部としては、東日本大震災発生の前年に、仙台の火力発電所等へ行って以来8年ぶりの研修旅行となりました。

一日目は、午前に通常総会を開催し、お昼頃女川へ向かいました。移動に6時間かかるため、初日は宿泊先である女川温泉「華夕美」へ直行となりました。万石浦（まんごくうら）という湾沿いに位置している「華夕美」。湾の入り口は狭く、そこに一本の橋がかかっています。その橋に船や瓦礫が引っかかり津波はそこでせき止められる形になったそうです。そのため「華夕美」は津波による被害が他の女川の場所に比べると小さかったようです。行きの車中や、夜の宴会はカラオケなどでとても盛り上がり、12名という少人数の旅行でしたが、みなさんととても楽しそうに過ごしていました。

二日目、いよいよ女川原子力発電所へ！まず、原子力発電所に入るためには事前に見学者名簿の提出が必要です。提出済みの名簿と当日持参した身分証明書に相違がある場合は、いかなる理由でも敷地内に入ることは出来ません。その他にも厳しいルールがいくつもあります。当日も私たちは厳重なセキュリティーチェック

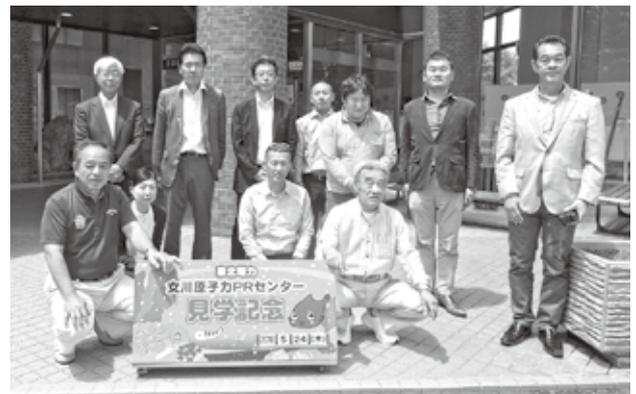
を受けて敷地内へ入りました。震災当日、周辺住民が原発まで1キロほど手前にある「女川原子力PRセンター」に自主的に避難してきたそうです。PRセンターは電源も落ち、照明も暖房もない。PRセンター周辺の状況報告を受けた所長は、その場で被災者の受け入れを決断。原発のバスで集まっていた住民を発電所内にある体育館に収容し、飲み物や食べ物を提供したそうです。身分を証明書するものなど持っていない住民はたくさんいたと思います。発電所内の避難者数は、最大で約360名にもなりました。東北電力のCMで、俳優の松山ケンイチさんが「地域によりそう」と言っているのは、この経験に基づいているのだと思いました。

現在工事中の、冷却に必要な水源確保のための淡水貯水槽や、海拔29mの防潮堤などを見学させていただきました。その他にも電源の強化対策、防水工事など多重な安全対策が行われています。これらの工事は、2020年度の完成を目指して社員、外注者合わせて約2,500人が作業に従事しています。

普段なかなか入れない原子力発電所を見学できて、とても貴重な経験をさせていただきました。また、段取り等不慣れな私に協力してくれた組合員のみなさま、ありがとうございました。



女川原子力PRセンターを見学



見学記念撮影

## 柏 崎 支 部

## 柏崎支部創立 70 周年記念式典

平成 30 年 5 月 24 日（木）、柏崎支部創立 70 周年記念式典を「柏崎市民プラザ 波のホール」にて、15 時 20 分より開催いたしました。同日には 13 時～ 14 時 50 分に柏崎協電株主総会、柏崎電気工事協同組合第 40 期通常総会も執り行われ、総会終了後の記念式典開催前に組合員全員で記念写真を撮り記念誌に掲載し歴史を残すことといたしました。

当日は、日頃よりお世話になっておりますご来賓の方々 30 名と、歴代支部長の方々をお迎えし、総勢 75 名の出席者により開催し、第一部記念式典では、ご来賓よりご祝辞をいただいた後、歴代支部長の品田紘三氏へ感謝状と記念品の授与を行いました。



品田紘三氏へ感謝状と記念品を贈呈

また、記念事業といたしまして、防犯と交通安全の為に柏崎市・刈羽村・出雲崎町の三市町村に防犯灯を 70 周年にちなみ合計で 70 台を寄贈いたしました。

更に、現在柏崎市内の社会福祉法人ロングラン様にご協力いただき実施しております、社会福祉貢献事業「廃電線有効活用事業」の発表を



防犯灯 70 台を寄贈

行わせていただきました。

式典最後に当支部青年部会長 小川昌幸氏より決意表明を行い第一部が終了いたしました。



決意表明

第二部の記念講演では、「会社の健康・身体の健康」と題しまして講師に予防医療を推進するナチュラルメディカル院長 下條茂様をお迎えし、会場の皆様にも参加していただき、心身と

もに身体に効くお話をお聞きすることが出来ました。

第三部記念祝賀会では、衆議院議員 細田健一様のご祝辞、刈羽村村長の乾杯で祝賀会は始まりアトラクションも加えて盛会な祝賀会となり、中締めとしまして、当支部副支部長 土田勝利氏より万歳にて締めさせていただきました。



記念講演



記念祝賀会



祝賀会にて記念撮影

前列左から、  
櫻井柏崎市長・横田支部長・三富県議・小池歴代支部長  
後列左から、  
西川柏崎商工会議所会頭・細田衆議院議員・品田刈羽村長・  
東北電力 鈴木 柏崎営業所長・東京電力 設楽 原子力発電所長



柏崎支部組員と事務局職員

## 県 青 年 部

## 青年部支部間交流親善ソフトバレーボール大会を開催 各支部青年部会員 115 名が集結！ 新津支部青年部チームが優勝！

6月23日(土)に恒例の青年部支部間交流親善スポーツ大会が新潟市の「亀田総合体育館」にて開催されました。第13回目となる今年度は新潟支部青年部が主管となり、全県下全13支部から115名の青年部会員が集結しました。開会式では、県青年部の齊藤会長、地元新潟支部の斎藤支部長よりご挨拶をいただき、昨年度の小千谷と十日町大会で優勝した新潟支部チームよりトロフィーが返還されました。予選は11チーム(村上・十日町、小千谷・佐渡は合同チーム)が3ブロックに分かれて行われ、上位1～6位のチームが決勝トーナメントへ進み、決勝は昨年と同じ新潟支部チームと新津支部チームの対戦となりました。今回リベンジに燃える新津支部チーム、連覇を目指す新潟支部チームがレクリエーションといえど、2018 FIFA ワールド

カップさながらの「絶対に負けられない戦いがそこにある」との真剣勝負の熱戦が繰り広げられました。

結果は新津支部が念願の優勝しリベンジを果たしました。また、3位は、村上支部チームと十日町合同チームでした。

熱戦の後は、ANAクラウンプラザホテル新潟に場所を移して会員交流会が開催され、100名近くが参加しました。途中、表彰式が行われ、優勝した新津支部チームに県青年部齊藤会長よりトロフィーが授与されました。

新潟県の青年部会員が一堂に会するこの行事で、今年も多くの仲間と交流を深め、大いに盛り上がりました。次回の熱戦が早くも期待されます。



試合風景 (左：魚沼支部 右：新潟支部)



試合風景 (前：新発田支部 奥：三条支部)



表彰式



優勝 新津支部



準優勝 新潟支部



三位 村上・十日町支部



## 三条支部青年部

## 作業工具協同組合 志伝会様との意見交換会

三条支部青年部は、平成 30 年 3 月に新潟県作業工具協同組合 志伝会様との意見交換会を行いました。

燕三条地域は日本を代表するものづくりの集積地で、作業工具・刃物関連・金属洋食器などの金属加工品の製造が盛んな町です。今回、志伝会様からは、(株)古寺製作所様、(株)兼古製作所様、(株)スリーピークス技研様、(株)ツノダ様、(株)東亜インターシステム様、旭金属工業(株)様、(株)マルト長谷川工作所様と、レンチ・ドライバー・ペンチ類を商品化している多くの会社様から参加をして頂きました。

はじめに、志伝会様より新商品及びオスメの商品発表をして頂きました。各社順番に実物を見せてもらいながら、自慢の自社製品を存分にアピールして頂きました。その後、実際に工具類を触ったり、電線を切ったりしながら意見交換会を行いました。最後に懇親会を行い、志伝会様との交流を深めました。

用途に特化した工具や切れ味にこだわった工具など、私たちにとってはメーカーさんの最新の製品や普段使わない工具を肌で触れることが

できましたし、メーカーさんにとっても、実際に使用している私たち電工の生の意見を聞けたということで、お互いにメリットのある大変貴重な会となりました。志伝会様からも大変良かったとの好評のお言葉を頂きました。これからも数年に 1 回程度で開催していきたいと思えます。



## 先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



### 三浦電機株式会社

代表取締役 小名 隆一

本 社 新潟市東区錦町 1-18 TEL (025) 274-0381  
 FAX (025) 274-0385  
 柏崎営業所 柏崎市三和町 3-40 TEL (0257) 24-3739  
 東 港 工 場 新潟市北区島見町 3399-10 TEL (025) 255-4201

## 燕支部青年部

## ～『ありがとう』のパワー～

毎年、数名ではありますが会員の入れ替わりがある中、燕支部青年部では長年受け継がれている活動があります。先輩方の残してきた資料を基に、三役を中心にチームとしてバトンを繋いでいます。

その中でも「ボーリング大会」は、親組合より運営を任されている大切な行事の一つであります。前回の30回記念大会に比べ参加人数は減ったものの、有意義な時間を過ごす事ができました。参加者全員が楽しめる様、女性やお子様にはハンディキャップを付け、景品も3枚層トイレットペーパーから掃除機まで幅広く用意しました。印象的だったのは、現場で見ている真剣な眼差しとは違い満面の笑顔でボーリングを楽しんでいる職人さんの姿でした。景品を抱えているお子様から「ありがとう！」と、そして組

合員からも「ご苦労様、ありがとね。楽しかった。」と労いの言葉を頂き、運営する私達も楽しく、嬉しい気持ちになりました。



ボーリング大会

たくさんの御協力の中、無事終える事ができました。

また「ボランティア活動」も、私達青年部との信頼関係を深めて頂く為の意義深いものとして継続しています。本来は、岩室産業祭りに於いての高所作業車乗車体験を行う予定でしたが、台風の為中止となりました。そこで、老人福祉施設を訪問する事となり、換気扇やエアコンのフィルター掃除等をさせて頂きました。日頃後回しになっている事務室や職員さんの休憩室を清掃中に、「きれいになりましたね。私達も仕事を頑張れますよ。ありがとうございます。」と声を掛けて頂きました。悪天候による思い掛けない出会いからもパワーを貰う事ができました。

私達の活動と「ありがとう」という言葉は、切り離せない関係であると改めて感じる事ができました。これからも感謝の気持ちで、たくさんのパワーある言葉を頂けます様、燕支部一丸となって、活動していきたいと思えます。



老人福祉施設訪問

## 長岡支部青年部

## 活 動 報 告

長岡支部青年部では、先日、齊藤会長の挨拶から通常総会が開催されました。



総会の様子

昨年度の事業活動報告・今年度活動予定・会員の移動状況等、会員への報告が行われました。昨年度より情報連絡会と名付けまして定期的に会員が集まり意見交換会を開催しております。主な議題としては、主要活動の長岡駅前イルミネーション事業・高校生との交流事業に関して、様々な意見提案交換の場となっております。昨年度は、7回実施出来ました。

また、平成 20 年度より長岡電気工事協同組合（親組合）との懇親会を開催しています。

昨年度より“チェンジと共有”の一環として、総会との合同開催とし後継者育成・主要事業等、



親組合との懇談会の様子

お互いの課題への活発な意見交換の場として実施しています。

今年度の親組合との懇親会では、早川総務委員長・小島資材副委員長・井口経営委員長・中村技術委員長の同席を頂き、各事業活動の問題点についての意見交換や協力依頼等活発な意見交換を実施し親・青年部一帯となり長岡支部での活動につなげています。



卒業生との記念写真

このたび 2 名の卒業生を送り出すことになり現在 26 名にて活動しております。

今年度は、チェンジと共有+“業界 PR”と題して長岡支部一丸となって電気工事組合・電気業界を盛上げていけるよう活動していこうと思います。



全員で記念写真

### 平成30年度電気使用安全月間

#### 一般家庭を主軸に電気使用安全に関する啓発を展開!!

本年度も経済産業省主唱のもとで、電気使用安全月間運動が8月1日～31日の一ヶ月間に亘り実施される。当月間運動は、電気使用の安全に対する知識をひろく啓蒙・普及するために、感電事故の多い夏場に全国各都道府県で実施されるもので、昭和56年以来毎年8月に実施され、本年で38回目を迎える。

本年度も「地域社会に視点をおいた電気使用安全運動」を全面的に押し出し、電気保安の観点から、各地域の実状に適し、かつ、一般家庭の立場に立った活動が全国で展開される。

また、5年目となる感震装置・避雷器の取付推進運動も併せて実施される。

当工組でもこれに呼応して、ポスター、PRリーフレット、チラシ、うちわ等のPRグッズを各支部に配布し、所期の目的達成のため各支部の実状に適した活動を全県下で展開する予定である。

#### 目的

一般家庭を主軸に電気使用安全に関する啓発を行い、不良電気設備の改修を実施するとともに、併せて電気工事を行う者の研修を行い、一般用電気工作物の保安確保と電気災害の防止に資することを目的とする。

#### 実施項目

- 1. 地域社会に視点をおいた電気使用安全に関する啓発指導
- 2. 感震装置・避雷器の取り付け推進
- 3. 不良電気設備の改修工事の実施

- 4. 電気設備の安全診断の実施
- 5. 電気設備のリニューアルの推進
- 6. 電気安全啓発キャラバン隊の実施
- 7. 電気工事士に対する研修の実施
- 8. 200ボルト化の普及推進



**感震装置・避雷器取付推進運動実施中!**

準備期間 平成30年7月1日～7月31日

実施期間 平成30年8月1日～8月31日



組 合 員 の 異 動

平成 30 年 5 月理事会承認分

日 付		支 部	
H30. 5. 8	新規	新潟	(株)タクミ電設 東営業所
H30. 5. 8	譲渡	長岡	(株)芝電 (代表者:武田裕康) → (有)シバデン (代表者:三本義明)
H30. 5. 8	新規	佐渡	富永電気

平成 30 年 5 月理事会報告分

日 付		支 部	
H30. 4. 11	脱退	佐渡	(有)昭和商会
H31. 3. 31	脱退	新潟	永井電気(株)

組 合 員 の 変 更

平成 30 年 4 ~ 6 月組合受付分

支 部	事 務 所	変更箇所	変 更 前	変 更 後
新 潟	(株)小林電気工事	商 号	小林電気工事	(株)小林電気工事
村 上	スカイテクノ	住 所	〒 959-3927 村上市北中 771	〒 958-0033 村上市緑町 2-7-11
		T E L	0 2 5 4 - 6 0 - 8 0 8 0	0 2 5 4 - 7 5 - 5 1 2 5
		F A X	0 2 5 4 - 6 0 - 8 0 8 1	0 2 5 4 - 7 5 - 5 1 2 6
新 発 田	(有)小野電設	住 所	阿賀野市緑町 14-22	阿賀野市緑町 13-12
長 岡	新生電機(株)	代 表 者	矢 野 政 和	矢 野 和 博
	第四電設(株)	代 表 者	齊 藤 隆	齊 藤 卓 也
佐 渡	(株)本間電気工事	代 表 者	本 間 俊 夫	本 間 貞 一

危険物取扱者試験・消防設備士試験日程

危険物取扱者試験
<b>平成30年 9月 2日(日)</b>
受付期間(書面申請) 平成30年 7月20日(金)～ 8月 2日(木)
受付期間(電子申請) 平成30年 7月17日(火)～ 7月30日(月)
試験種類 甲種・乙種第1～6類・丙種
受験地 新潟市・長岡市・上越市・三条市

消防設備士試験
<b>平成30年10月14日(日)</b>
受付期間(書面申請) 平成30年 8月27日(月)～ 9月10日(月)
受付期間(電子申請) 平成30年 8月24日(金)～ 9月 7日(金)
試験種類 甲種特類・甲種第1～5類 乙種第1～7類
受験地 新潟市・長岡市・上越市

(一財)消防試験研究センター 新潟県支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町10-3 技術士センタービルⅡ 7階703号  
TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011 <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

※年間の日程等については、上記にお問い合わせください。  
※受験願書、免状の書換え申請書は、当センター支部及び県内の消防署で配付しています。

## 工場・商店等で低圧200V～600Vの電力をご使用のお客さまへ

古い低圧進相コンデンサによる火災事故の未然防止としてご使用の停止とお取替えをお願いしております。

# 長年ご使用の「低圧進相コンデンサ」は 発火の危険性があります！



昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、経年劣化により寿命領域にあり、場合によっては火災に至る危険性があります。早急にご使用を停止し、お取替えをお願いします。

昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されておられません。

※製造年はコンデンサ正面に貼られた銘板を確認下さい。

※お取外し、お取替えはお客様のご負担をお願いします。

※保安装置、保安機構内蔵のコンデンサであっても、長期ご使用に伴う経年劣化により危険な場合もあります。定期的な点検と計画的な更新をお願いします。

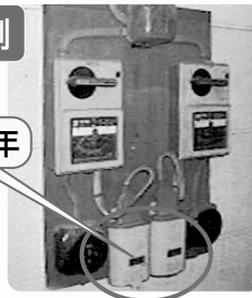
(日本電機工業会では低圧進相コンデンサの更新推奨時期は10年としています。)

### 低圧進相コンデンサとは

低圧進相コンデンサは、工場のモータで稼働する設備や店舗の業務用冷蔵庫等の電気機器の力率を改善する目的で配電板や配電盤に設置されています。

※商品の外観はメーカーにより異なります。

設置例



製造年

### 低圧進相コンデンサでなぜ火災に

ご使用方法や周囲環境によっては、経年劣化により、万一、絶縁破壊した場合には金属容器または樹脂容器が破裂し火災に至る危険性があります。

事故例



人と社会と技術の調和  
 一般社団法人日本電機工業会  
 03-3556-5885

お問い合わせ先 低圧進相コンデンサ市場対応WG加盟会社【販売会社】

- (株)指月電機製作所 0798-74-3704
- 中国電機製造(株) 050-5524-1356
- 東芝ライテック(株) 046-862-2038  
 【東京芝浦電気(株)・東芝電材(株)】
- ニチコン(株)【日本コンデンサ工業(株)】 077-563-1181
- 日新電機(株) 075-864-8397
- 日本ケミコン(株) 03-5436-7727  
 【マルコン電子(株)・東京電器(株)・二井蓄電器(株)】
- パナソニック(株)【松下電器産業(株)】 0763-33-6333
- 三菱電機(株) 03-5776-0266

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日は除く)

# 中CHU退TAI共KYO済制度 小企業 退職金 共済制度

ちゅう たい きょう  
 中退共制度は中小企業のための国の退職金制度です

安心を積み重ねてみませんか？



パートタイマーや家族従業員も加入できます

### 安心・確実

掛金の一部を  
国が助成します。

### 有利

掛金は全額非課税。  
手数料も  
一切かかりません。

### 簡単管理

社外積立型で  
管理がカンタン。  
退職金試算額も  
お知らせします。

### ポータビリティ

離転職時に  
他の年金制度等との間で  
積立資産の持ち運びも  
可能です。



ホームページで制度説明動画配信中!

ネットで検索 中退共

検索

スマホで検索



独立行政法人勤労者退職金共済機構  
 中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211



## 企業繁栄と

= 豊かなセカンドライフへの橋渡し =

東北七県電気工事業に従事する方々の  
よりよい福祉の向上を目指す。

### 東北七県電気工事業企業年金基金

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁157番地  
TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843

編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒951-8068

新潟市中央区上大川前通6番町1203番地

<管理部門> TEL 025(229)4101

<資材部門> TEL 025(229)1586

印刷：株式会社 大創



自分と家族と  
仲間の為に  
絶対しないぞ  
省略行為

〈安全標語〉 魚沼支部 (株)セーフティシステム 久保田 文三夫

新潟県電気工事工業組合